

AXIS C1111-E Network Cabinet Speaker

優れたサウンドを実現するフレキシブルスピーカー

パフォーマンスとデザインを兼ね備えたこのスタイリッシュなネットワークキャビネットスピーカーは、デジタル信号処理によりクリアな音声メッセージとバックグラウンドミュージックを提供します。オープンプラットフォーム上に構築されており、VMS、VoIPテレフォニー、分析機能などとの統合をサポートしています。内蔵マイクロフォンにより、健全性のリモートチェックやエコーキャンセル設定での双方向通信が可能となります。AXIS Audio Manager Edgeソフトウェアがプリインストールされているため、ユーザー、コンテンツ、ゾーン、スケジュールを容易に管理することができます。このオールインワンスピーカーシステムは、出力（PoE）と接続に1本のケーブルを使用して標準ネットワークに接続可能で、簡単なクリック取り付けの取り付けブラケットは、壁、天井、ポールへの取り付けに対応します。

- > 健全性のリモートチェック
- > スタイリッシュで柔軟性の高いオールインワン型スピーカー
- > 標準ネットワークへの接続
- > PoEによる簡単インストール
- > エコーキャンセラー付き双方向音声



AXIS C1111-E Network Cabinet Speaker

音声ハードウェア

エンクロージャー
2.5インチのブロードバンドダイナミックコーンス
ピーカーを備えたシールドエンクロージャ

最大音圧レベル
93 dB

周波数応答
120 Hz～20 kHz

指向特性
スピーカーの水平指向角度120°
スピーカーの垂直指向角度130°

音声入力/出力
内蔵マイクロフォン (無効設定可)
外部マイクロフォン、ライン入力

内蔵マイクロフォンの仕様
50 Hz～12 kHz

アンプの説明
内蔵型7 WクラスDアンプ

デジタル信号処理
内蔵および事前設定済み

音声管理

AXIS Audio Manager Edge

内蔵機能:
- 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できる
ゾーン管理。
- 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコン
テンツ管理。
- コンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するス
ケジューリング。
- 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにす
るコンテンツの優先順位付け。
- システムエラーのリモート検知のための健全性監
視。
- どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御
するユーザー管理。
詳細については、axis.com/products/axis-audio-manager-edge/supportのデータシートを参照してく
ださい

AXIS Audio Manager Pro

より大規模で高度なシステム向け。別売。仕様につい
ては、別紙のデータシートを参照してください。
仕様については、axis.com/products/axis-audio-manager-pro/supportのデータシートを参照してく
ださい

AXIS Audio Manager Center

AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシス
テムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービ
スです。
仕様については、axis.com/products/axis-audio-manager-center/supportのデータシートを参照してく
ださい

音声ソフトウェア

音声ストリーミング

オプションの全二重エコーキャンセル備えた単方向/
双方向。モノラル

音声エンコーディング

AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726
ADPCM 8 kHz、Axis μ -law 16 kHz、WAV、
MP3、モノラル/ステレオ、64 kbps～320 kbps。
固定および可変ビットレート。
サンプリングレートは8 kHz～最大48 kHz。
Opus 8/16/48 kHz

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインター
フェース

VAPIX®など、ソフトウェア統合のためのオープン
API、ワンクリッククラウド接続、AXIS Camera
Application Platform (ACAP)。

ビデオ管理ソフトウェア

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station
Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで
入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェア
に対応。

大量通知

Singlewire InformaCast®、Intrado Revolution、Lynx、
Alertus

統合通信

検証済みの互換性:

SIPクライアント: 2N、Yealink、Cisco、Liphone、
Grandstream

PBX/SIPサーバー: Cisco Call Manager、Cisco
BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream

クラウドサービスプロバイダー: Webex、Zoom

SIP

サポートされているSIPの機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)
RFC 3261: INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO
DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

イベント条件

音声: 音声クリップ再生、スピーカーテスト結果
呼び出し: 状態、状態変化
装置状態: IPアドレスのブロック、IPアドレスの削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新規IPアドレス、リングパワー過電流保護、システムの準備完了
デジタル音声入カステータス
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出
I/O: デジタル入力が有効、手動トリガー、仮想入力が有効
MQTT: ステートレス
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

イベントアクション

音声: 自動スピーカーテストを実行
音声クリップ: 再生、ルールが有効な間に再生、再生の停止
I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え
LED: ステータスLEDを点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDを点滅
ライトとサイレン: ライトプロファイルの実行、ルールがアクティブな間にライトプロファイルを実行、アクティビティの停止
MQTT: MQTT公開メッセージを送信
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録音: 音声を記録、ルールが有効な間に音声を録音
セキュリティ: 設定の消去
SNMPトラップ: メッセージを送信、ルールが有効な間にメッセージを送信

設置支援機能内蔵

テストトーンの検証と識別

機能モニタリング

オートスピーカーテスト (内蔵マイクロフォンでの試験)

認証

EMC

CISPR 24、CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55024、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EN 61000-6-3、EN 61000-6-4
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES-3(B)/NMB-3(B)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性

CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、
CAN/CSA-C22.2 No. 60950-22、IEC/EN/UL 62368-1、
IEC/EN/UL 60950-22、KC-Mark

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、
IEC/EN 60529 IP55

サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4/v6¹、HTTP、HTTPS²、SSL/TLS²、QoS Layer 3
DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、
UPnPTM、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、
NTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、
RTCP、ICMP、DHCP、ARP、SOCKS、SSH、NTCIP、
SIP

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749
Client Credential Flow/OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis
Cryptographic Module (FIPS 140-2 level 1)、AES-XTS-
Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ
プラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、
セキュアキーストア、セキュアブート

ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)²、IEEE
802.1AR、HTTPS/HSTS²、TLS v1.2/v1.3²、Network
Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベース
のファイアウォール

1. IPv4のみでの音声同期。

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptosoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

システムオンチップ (SoC)

モデル
NXP i.MX 8M Nano

メモリー
1024 MB RAM、1024 MBフラッシュ

概要

ケーシング
アルミニウムケーシング、IP55保護等級に準拠
カラー：白、黒
再塗装の手順については、axis.com/products/axis-c1111-e/supportにアクセスしてください。
保証への影響については、axis.com/warranty-implication-when-repaintingにアクセスしてください。

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠
タイプ1クラス3 (最大12.95 W)

コネクタ
RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE I/O : 4ピン2.5 mm
ターミナルブロック (2x監視付き設定可能I/O用)

LEDインジケータ
ステータスLED、設定可能な前面RGB LED

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
最大サイズ1 TB
推奨するSDカードについては、www.axis.comを参照してください。

信頼性
24時間365日の常時運用向けに設計。

動作温度
-30 ° C ~ 50 ° C (-22 ° F ~ 122 ° F)
湿度 : 10 ~ 100% RH (結露可)

保管条件
-40 ° C ~ 65 ° C (-40 ° F ~ 149 ° F)
湿度 : 5 ~ 95% RH (結露不可)

寸法
高さ221 mm
幅206 mm
長さ : 129 mm

重量
2200 g (4.85 lbs)

パッケージ内容
スピーカー、インストールガイド、ターミナルブロックコネクタ、コネクタガード、ケーブルガセット、所有者認証キー

オプションアクセサリ
AXIS C8310 Volume Controller、AXIS Surveillance Cards
その他のアクセサリについては、axis.comを参照

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号
axis.com/products/axis-c1111-e#part-numbersで入手可能

ツール

設計
AXIS Site Designer
axis.comで入手可能

設置
AXIS Device Manager、プロダクトセクター、アクセサリセクター
axis.comで入手可能

サステナビリティ

物質管理
PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率:51% (再生プラスチック:0%、バイオ系:51%、回収炭素系:0%)

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

